

ニュースレター No.17 ハーモニー・ライフ 平成 16年4月12日発行

総会・親睦会・講演会のお知らせ

早くも初夏のような気候が続いております。皆様いかがお過ごしでしょうか。
新年度を迎え、総会・親睦会を下記のように予定いたします。
講演会ではアメリカの大学院で遺伝カウンセリングについて学び、帰国されてからは
遺伝カウンセリングの実践や教育についてさまざまな場で活躍をされている、遺伝カ
ウンセラーの田村智英子さんに、「ピアカウンセリング」についてお話いただきます。
「ピアカウンセリング」は、仲間同士が行うカウンセリングです。家族性腫瘍の遺伝カ
ウンセリングや研究の状況などについてもお話を伺える機会ですので、ぜひ皆様ご
参加ください。

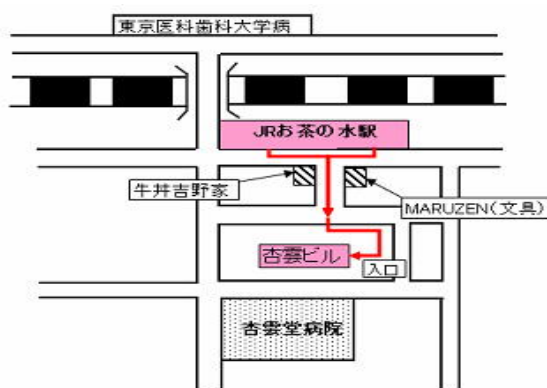
記

>日時:平成16年4月25日(日) 総会 午前10時30分～ 議題:平成15年度事業
報告、収支決算報告、平成16年度役員選出、事業案、予算案ほか >講演会 午後
11時15分頃～ 遺伝カウンセラー 田村智英子先生「サポートグループにおける
ピア・カウンセリング—まず体験してみましよう—」 親睦会(昼食会)～午後2時

場所: 杏雲ビル2階メモ
リアルホール
(東京都千代田区神田
駿河台 1-8-12
佐々木研究所附属 杏雲
堂病院向かい)

* 入口が一ヶ所しか開い
ていないのでご注意くだ
さい。

交通: JR中央線 御茶ノ
水
駅 徒歩4分
営団地下鉄千代
田線
新御茶ノ水駅 徒
歩4



分 営団地下鉄丸の内線 御茶ノ水駅徒歩5分	
-----------------------------	--

参加費(お弁当代込):
 大人(会員)500円、(会員外)1000円、小人(~中学生)無料
 尚、会員の方には返信用はがきを同封しておりますので、4月22日までにご返送ください。
 会員でない方が参加される場合は、準備の都合がございますので、参加人数(小人の人数も)を明記の上、お手数ですが4月22日までに下記にFAX・メールにてご連絡ください。
 (申し込み先:FAX; 03(3292)3376、メールアドレス;takeday@sfc.keio.ac.jp) 郵送の場合には、4月20日までに事務局にお申し込みください。

平成15年度代表挨拶—五十嵐和雄—会員のみなさまへ

ご挨拶が遅れて大変申し訳ありません。今年度の代表をすることになりました。私は現在 49 歳ですが、17 歳の時に手術して幸いにも大きなトラブルもなく現在に至っています。過去には母の姉妹 3 人が亡くなり、その子供たちも何人か遺伝して発症し手術を行いました。現在はそれぞれ元気に生活しています。したがって、私と同じようにまたそれ以上にいろいろと厳しさを経験された方、また経験をされている方がいることと思います。会としても実現の可能性は少なくとも、医療費負担の軽減化等も目指すべきだと思えます。もちろん国家財政も大変厳しいところではありますが、各方面の方々の指導助言によりチャレンジしたいと思っています。チャレンジするに当たっては、会員の方の協力も不可欠な要素ですので、ご理解の上ご協力よろしく願います。また、総会や各種催し物のあるときに是非出席していただき、みなさまのご意見等をお聞かせください。

とんちんかん中年のフランス一人旅

昨年 10 月に初めてのフランスを一人旅してきたのでここで恥をさらしたいと思いません。
 飛行機はフランス航空を予約しておいたので、周りが全員フランス人だったらどうしようと不安でしたが、思ったより日本人が多く一安心、とくに隣が日本女性でしたので気分は大きく楽ちんでした。機内食は時代が違うのかあまりおいしいものではなく、それほど楽しみということにならず、飛行 12 時間は大変苦痛でした。

初めてのフランスということで右も左もわからないので、到着の半日と翌日の1.5日は旅行(もちろん日本語のできる)ガイドを予約しておきました。パリ市内までは電車でいこうと考えていたのですが、ガイドはマイカーで来たのでそれに乗らざるをえず、高速道の大渋滞にはまり3時間程度かかり、ホテルにチェックインしたときは暗くなっていました。

誤解されるかもしれませんが、私は英語もフランス語も全く話せないのですが、ガイドブックと辞書に頼って乗り切ろうとする度胸しかありません。

翌日の朝起きたら蒸気式のヒーターから水漏れ発生！カーペットに水がしみこんでいました。英単語を並べてフロント(黒人男性)に説明したが通用せず。そうこうしているとガイドがホテルにきてくれたので説明していただき一件落着。街に出て市内乗り物の切符の買い方や利用の仕方を教えていただき、17時にルーブル美術館前で分かれました。

したがって、美術館鑑賞は一人でのんびりとしていたのですが、同じところを繰り返し回ったり出口がなかなかわかりにくかったりとロスが多くなってしまった。

翌朝7時にホテルを出て駅までタクシーにのりTGVの発車まで待合いのベンチで待つ。

今回は移動がほとんどなのですべての荷物を持ち歩き、泥棒が多いのでかなり注意するようにと指導されているので、ちょっとでも荷物と離れると心配で他人から見れば、素人丸出しだったのだろうと思っています。

フランスの駅は切符を持っていなくてもホームのどこにでも入れるので便利でしたが、出発の列車が入線する20分前くらいでないと発車ホームが表示されないので、大きな荷物を持って乗り遅れるのを心配でうろろしていました。

TGVは新幹線より静かで落ち着くようにできていました。私は一人掛けの席でしたが、隣のコンパート室は4人掛けで20歳代の日本女性グループでした。

フランス列車の旅にはクラシック音楽がよく合うので満足でした。というのは、線路近くに建物があまり立っていないのでゆったり感じるからでしょうか。今夜の宿泊は大西洋岸のボルドーであり予約していないので、明日また列車で移動するので駅前の5000円くらいのホテルにチェックインする。

ガイドにボルドーに行ったらワイナリーは見学するようにといわれていたので、早速観光案内所に行き午後のツアーを申し込みそれまで市内散策する。ワイナリーではオーナーの説明により見学をして、そのあと当然試飲ができるのですが、3種類程度のワインが準備されてみなさん楽しく飲んでいました。見学の説明は英語とフランス語で私にはさっぱり分からずただうなずくだけでした。

ところで私はお酒は全然飲めないのですが、ワイングラスに2cmくらい注いでもらって試飲したのですが、すぐに真っ赤になり他の人の何倍も飲んだようになってしまいました。そんなことを繰り返し2箇所を見学しました。ボルドーの印象は古くて暗い印象の建物が密集しているので、私は好きになれない中心街でした。

朝8時の薄暗い頃にホテルを出て市内散策と買い物をして、列車出発のぎりぎりに駅に到着し次のフランス最古の港町マルセールに向かう。

16時すぎに到着し直ちに観光案内所でホテルを予約しタクシーでホテルに向かう。到着したホテルにはシャワーも風呂もなく国際電話も交換をとうさないためということで、キャンセルし他を探すこととする。大きな荷物をもって4件目でやっと宿泊できる

こととなり暗くなってきていたので一安心。また夕食のためレストランに行くがメニューを読めないで適当に魚料理をオーダーし一人で黙々と食べる。

翌日は移動無しなので、駅に行き青カビチーズを作っている洞窟を見学に行く。バス電車の便が悪いので往復タクシーで行く。

フランスは高速道路は最高速度 130km なので結構早い。戻って駅で帰路の列車の指定席券を買いに窓口いったところ切符はないということでマルセーユに戻れないのではと心配になってしまった。別の窓口の黒人の係員がこれに乗って行けと切符をただくれたので礼を言ってよろこんで列車を待つ。ちょっと変だなと思い時刻表とかいろいろ調べたら、指定席がなくすべて普通車だったのでした。もらった切符は意味のない空切符だったのでした。でも、どうしようもない日本中年を理解させる手っ取り早い方法が空切符だったので。それを気がついた時に黒人の担当の対応に変に感心するのでした。結局ホテルに戻ったのは 24 時前でした。

翌日は午後からまた列車移動となるので、出発までどこかに行こうかなと考えて時刻表をみるが時間が合わないで、リゾート地のニースまでタクシーで往復することにして価格交渉をする。最初 10 万円くらいといわれ高いのでノーといったら価格を下げてきた。一人の運転手が 4 万円でいくというので OK する。往復 400km くらいなので当然すべて高速を利用し、写真を 1 枚写すだけでとんぼ返りをする。列車の時間に間に合うように着いたので一安心。

結局タクシーメーターは 5 万円くらいになっていたので 1 万円追加で支払う。またまた列車に乗り、横浜市と姉妹都市のリオンへ向かう。同じように駅前のホテルに宿泊する。パリはホテルの値段が高いが地方都市は安価なので寝るだけの私には大変助かる。

日本のニュースを見たかったのでホテルのインターネットを利用したところ、日本語変換が入力されていなかったの何がなんだかさっぱり読めず別のお店を紹介していただき、タクシーで移動する。そこでは日本語で日本のホームページをのぞいて一安心。

翌日はガイドに勧められ予約していただいた三つ星レストランに行く。ジャケットは着ていった方がよいと勧められたのでボルドーで買ったジャケットとネクタイをしてタクシーに乗る。

言葉が分からないのでメモをポケットに入れ、いざというときはのぞけるようにした。メニューは読めないで一番高いコース料理を注文する。最初に出てきたのがシャンパンでこれがとてつもなくおいしくて間違いの始まりでした。シャンパンの量も多く全部は飲めないなと思ったが、飲まない料理が出てこない。全部飲みきったときには当然顔は真っ赤で心臓の動悸は火の車。次から次へ料理が出てくるのですが、味が濃く量も多いので食べきれなくほとんど一口食べただけでした。

時々マダムがテーブルに挨拶にくるのですが、私はほとんど酔っぱらって寝ていた。食事も終了に近づいたとき、なんとなく気分が悪くなってきてトイレに行くところに戻ってしまった。三つ星の料理が 90 分しか私の腹の中に滞在していなかったことになる。レストランを後にして川辺を 1 時間程度散策して市内に戻り、インターネットをして夜の市内を散策する。散策するうちに方向が分からなくなり 4 時間くらい歩いてかろうじてホテルに戻る。

リオンは大きな川に挟まれて街づくりもゆったりしてモダンな路面電車も走り、朝市も

各所にあり住んでみたいゆとりあるすてきな街でした。また列車に乗りパリを通り抜け、街そのものが美術館と称えられる古都ルーアンへ行く。ルーアンでレンタカーを借りて遠出をしようとしたが、日曜日のため閉店。やむを得ず駅前のホテルに泊まる。

翌日朝食を済ませすぐにレンタカーを借りに行く。予約をしてないので車が空いているか心配でしたが何とか借りることができた。さっそく前日に購入した地図 2 冊を助手席に乗せて市内を走り高速にのり市内脱出をはかる。車は日本のトヨタ「ビッツ」の左ハンドル車だが車幅がかなり広い。燃料は軽油と聞いていたので加速はいまいちであった。

アレンソンという田舎町まで走りホテルを探したが車を止められるようなところは市内には少なく、結構探しまくってしまった。やっと見つけたホテルに入り車はどこに止めておくのか訪ねると道路に止めておけというのでいわれるままにした。夕食もパリより田舎料理のほうが私の口にはよくあった。またそのホテルにはラブラドルレトリバー犬がいてボールを持って遊んでほしそうだったので食後 30 分も遊んでしまった。とても利口な犬でした、ひょっとして私を癒すために遊んでくれたのかもしれない。

翌日ルーアンに戻り、車を返すためガソリンを給油する。ガソリンスタンドを探すがなかなか見つからなく、やがて見つけたのは日本のガソリンスタンドとは違い市内の道路の脇に給油機だけ設置されているものでした。軽油をお願いすると給油口が違うのでガソリンだということです。係員の話の様子では軽油ノズル形状と違うのでガソリンだということで給油をおねがいした。

給油のときレンタカーですねというので、そうですと返事したので当然満タン？料金を払いながらずいぶん安いなと思いながら駅の駐車場に戻すとメーターが満タンになっていないではないか。すぐ駐車場から車を出しさっきのスタンドに戻り満タンにする。そのとき先ほどの女性の係員が変だなと思ったというようなことをいっていました。

車を返却後、最後の列車の旅となる電車に乗り一路パリへ。

ホテルは初日に泊まったホテルなので勝手知ったる…。途中のスーパーでヨーグルト・牛乳と果物を買って部屋に入る。

翌日フランス航空の最終便で帰路に就く。フランスは旅行者にはみなさん大変親切でした。こんな言葉の分からない中年でもそれなりに旅行できるのですから、旅行者には親切な街作りになっているのでしょう。

道路は大変広く整備しており、都心部から離れると交差点方式でなくロータリー式なのでとても運転しやすく、標識もわかりやすく安心して走ることができました。右側通行ですが一度だけ左側を走って、対向車の女性ドライバーからパッシングをされました。その女性はすれ違いざまに笑っていました。最後に言葉が分からずに多くの方に迷惑をかけてすみませんでした。でも今回の旅行がやみつきになりそうです。

ハーモニーライフの会員のみなさん、ご自分の思い出やペットのことなど何でもニュースレターに載せませんか。どしどしお送りください、おねがいします。

[ハーモニー・ライフ事務局]

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-12

財団法人佐々木研究所附属杏雲堂病院(岩間毅夫)
03-3292-2051

入会のご案内と会費納入のお願い

「ハーモニー・ライフ」では、随時会員の入会を受け付けております。入会申込書にご記入いただき事務局にお送り下さい。同時に、下記の振込口座に年会費(2000円)を振り込んで下さい。会費の納入が確認でき次第、会員として登録させていただきます。お知り合いの方で入会を希望される方がいらっしゃれば、是非ご紹介下さい。ご不明な点については、事務局に文書でお問い合わせ下さい。

ハーモニー・ライフ入会申込書は

<年会費の郵便振込口座>
振込口座番号:00100-9-69372
加入者名:ハーモニーライフ

事務局

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-12
佐々木研究所附属杏雲堂病院(岩間毅夫)
TEL03(3292)2051
FAX03(3292)3376

事務局のホームページもご覧下さい。

- [既刊ニュースレター](#)

族性腫瘍関連のセルフヘルプ・サポートグループ(HP)、情報サイト

- ハーモニー・ライン <http://park14.wakwak.com/~harmonyline/>
- ハーモニー・ライフ <http://home.att.ne.jp/banana/harmony-life/>
- ほっとChain <http://www.vhl-japan.org/>
- むくろじ(ニュースレター) <http://www16.plala.or.jp/MEN/brilliantlife.html>